新潟大学農学部農学科（土壌学関連・環境土壌学分野）

教授公募要項

１．所　　属　新潟大学教育研究院自然科学系 農学系列

２．担当学部・研究科　農学部 農学科 応用生命科学プログラム
大学院自然科学研究科 生命・食料科学専攻 応用生命・食品科学コース
大学院総合学術研究科（令和８年４月開設予定）

３．担当予定科目　学部：土と水（分担）・生命を知る（分担）・土壌学概論・分析化学実験等
大学院：環境土壌学 等

４．職種・人員　教授　１名

５．採用予定日　令和８年４月１日もしくはそれ以降のなるべく早い時期

６．任　　期　なし

７．給　　与　国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程により支給

８．職務内容・条件

(1) 農学部農学科応用生命科学プログラムと大学院自然科学研究科 生命・食料科学専攻 応用生命・食品科学コース，大学院総合学術研究科の教育目標と内容を理解し，化学的･生物学的プロセスを活用した環境修復などを対象とする環境土壌学および関連分野の教育・研究に熱意を持って従事できること。

(2) 大学・大学院・学部・プログラム等の運営に積極的に取り組むこと。

９．応募資格

(1) 博士の学位を有すること。

(2) 上記職務内容に関して優れた教育・研究の業績を有し，応用生命科学プログラムの教員と協力して教育・研究を担える能力と熱意があること。

(3) 採用後，新潟市またはその近郊に居住し，業務遂行が可能であること。

１０．応募書類（A4 版，各 1 部）

(1) 履歴書：様式自由。氏名，現住所，電話番号，メールアドレス，大学入学以降の学歴，職歴，学位，学会・社会活動，資格，賞罰（※）を記入のうえ写真を貼付し署名すること。

※ 履歴書の「賞罰」の欄には，受賞，刑事罰のみでなく，学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴や，該当する場合はその原因となった具体的な事由について記入のこと。「賞罰」の欄が無い場合は，備考等に賞罰の有無とその事由を記載のこと。万が一，経歴に虚偽の申告があった場合は，採用取消や懲戒処分となる場合があります。

(2) 研究業績書：著書，学位論文，査読付き学術論文（SCI 雑誌に掲載された論文はそ

の旨を明記すること），総説，学会発表，国際会議発表等に区分し，著者名，論文名，雑誌名，巻号，最初と最後の頁，発表年（西暦）の順に記載のこと。また，特許，学会賞等の受賞およびその他を記載のこと。

(3) 主要業績 5 編の別刷または写し各 2 部。

(4) 研究概要と抱負：これまでの研究概要と採用された場合の研究，教育，社会貢献に関する抱負について，あわせて 1,200 字以内で記述したもの。

(5) 科研費を含む外部資金獲得状況。代表・分担の別（分担の場合は代表者名），金額（分担の場合は分担額）を明記すること。

(6) 照会先：応募者について照会可能な 2 名の方の氏名，所属および連絡先。

(注)応募書類は返却しません。選考後，当方で責任をもって廃棄します。本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報は，「個人情報の保護に関する法律」にもとづき適正に管理します。

１１．応募の締切

令和 7 年 12 月 25 日（木） 必着

１２．選考方法

応募書類による選考後，面接による最終選考を行います（旅費は支給しません）。

１３．応募

(1)送付先　〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地
新潟大学 自然科学系 総務課 学系庶務係
（封筒の表に「農学系列 土壌学関連・環境土壌学関連教員応募書類 在中」と朱書きし，簡易書留またはレターパックで送付のこと）

１４．問合せ先

新潟大学教育研究院自然科学系（農学部）教授 大竹憲邦
E-mail：ohtake@agr.niigata-u.ac.jp
電話：025-262-6668（直通）

１５．備考

担当予定学部・研究科の活動内容については，以下のホームページを参考のこと。
新潟大学農学部応用生命科学プログラム
https://www.agr.niigata-u.ac.jp/programs/ouyou-seimei
新潟大学大学院自然科学研究科
https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html

※ 新潟大学では，ダイバーシティ推進センター（https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/）を設置しています。男女共同参画を推進し，特に女性研究者支援に力を入れています。

※ 新潟大学では，キャンパス・グローバリゼイションの実現に向けて，グローバル対応力の高い教員の採用を推進しており，多様な言語を母語とする学生，研究者との日本語，英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。